

ライブ毎刊びゃっきープレス

2006

無料配布

↑あたりまえ

5 月 3 ~ 15 日号

ライブ当日発行

発行 (謝)びゃっきーライブ連盟
http://www.satram.jp/byacky/
byacky@satram.jp

配布 びゃっきーご本人かライブハウスの人



役にたたない偏重サイト
情報がグレードダウン!!

アクセス不要
http://www.satram.jp/
info@satram.jp

byacky press

音源

気合十分激情の咆哮

テレビライブ収録イベントの終了を5月半ばに控え、その先の新展開に頭を悩ませるびゃっきー。さんざん悩んだ結果、どこかに売り込むにもインターネット展開するにも、いずれにしろ音源を充実させることが必要だと判断を下し、早速音源作成の準備にとりかかった。しかしそれを嘲笑うかのようにパソコンのサウンドカードが故障するなど、暗雲が立ち込める。果たしてびゃっきーは無事に音源作成を完結させることができるのだろうか。

全11曲インターネットで公開予定5月現在準備中

★音源注意！！★

MUSIC LIST

60億分の1
Restart

歌入り！ 注意！ ヘッドホン着用推奨！
一人の時に聞いてください。
お持ち帰り可！ 再配布可！
ただし再配布するときはびゃっきーの宣伝をよろしく！
お持ち帰りは下記リストから。

【曲リスト】

- 60億分の1
- Restart

びゃっきーホームページの曲リストの充実を図る。



昨年の5月にはライブハウスKAZUOにてマンスリーライブを敢行し、今年にはテレビライブに登場。びゃっきーにとって5月は激動の月であり、さらに転機のある月でもある。さらなるステップアップを望むびゃっきーは音源作成の準備に取りかかる。既にインターネットに2曲ほど公開されているが、何か評判が悪い。ライブの方がましとの意見が多いので、再度聴いてみたが、自分では「びゃっきーなんてこんなもん違う？」という気がした。しかし、びゃっきーライブのライオン録りを聴いたこと

のないうさしいみんなの期待に応えるべく、「音源の録りなおしでもすっかー」というやる気に満ち

ゴールデンウィークにはもう遅い 初めて海外旅行をする人のための びゃっきーさんの英語講座

ハイ、ドーモ、びゃっきーデース。今日は英語に詳しいびゃっきーさんが英語講座を行います。日本の英語教育は最悪だと言われてますがそれは本当です。びゃっきーさんは中学英語なら取りこぼしがないほどできると、豪語してましたが、初めて外国へ行った時、レストランでメニューがわからないので愕然としました。衣食住と言いまして、それとても重要。びゃっきーさん嘘付かない。「botanical garden」は重要ではありません。「植物園」にはそんなに行かない。でも1年生の時の「NEW HORIZON」には「botanical garden」が出てきました。「NEW HORIZON」は直訳すると「新しい地平線」ですが、単に教科書の名前です。どんな教科書だったかと言うと、びゃっきーさんの記憶では「botanical garden」という単語しか思い出せません。そもそもみなさんの人生において「植物園」に行ったのは何回ぐらいあるのでしょうか。びゃっきーさんはあやふやな記憶ながら2~3回ぐらいありますが、いや、4回かもしれない、1つもハッキリ覚えていないのに「botanical garden」。あ、スペースが。海外旅行へ行く時には——、あーあ。

た感じが伝わり、先日赤坂のライブハウスの人に「CDと欲しい人もきつと欲しい人でも、音源作りましょうよ」と言われたことを思い出した。「そんな人いるのか？」と思っただが、同時に嬉しかったことも事実。そのライブハウスで作って、編集でカッコーイイことしてくれないだろうか。いや、そんな逃げ腰ではなく、まずは自分で録りなおし、できることからコツコツと。土曜日の昼間はスタジオ代が平日料金になるので、土曜の朝に個人練習

(びゃっきー)